

1. 活動のテーマ
<テーマ>
食
<テーマの設定理由>
(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
子どもたちが日頃から親しみを持っている「食育」において、より豊かな体験を通して、食材や調理への興味・関心をさらに広げていきたいと考えたから。
2. 活動スケジュール
10月 さつま芋収穫体験 11月 さつま芋クッキング 12月 稲から育てたお米でおにぎり作り 2月 ブルーベリーホットケーキ作り 3月 しいたけ栽培収穫試食、カレーライス作り
3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためのどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
・さつま芋掘り遠足の手配 ・絵本やクッキング手順カード ・ピーラー、まな板、包丁などの調理器具 ・しいたけ栽培キット など
4. 探究活動の実践
<活動の内容>
・10～11月(5歳児) 芋掘り遠足で自分たちが収穫したさつま芋を使い、何を作って食べたいかを話し合い、クッキングを実施。芋の特徴を知り、蒸かして食事体験、またグループに分かれてスイートポテトを手順カードを見ながら作る体験を行った。 ・12月(4歳児) 稲からお米を育てる活動を実施。収穫量はわずかだったが、お米を炊くところから体験し、自分でおにぎりを握って食べる活動につなげた。 ・2月(3歳児) 様々な種類のきのこを観察し、しいたけを育てる活動を行った。自分たちで世話をし、生長を毎日観察し、収穫後には素焼きや炊き込みご飯にして食べた。エントランスにも栽培キットを設置し、保護者と一緒に観察する姿も見られた。 ・2月(5歳児) ピザを生地から作り、自分の好きなトッピングを考えて実施した。 ・3月(4歳児) 絵本から、ブルーベリーホットケーキにレモンシロップをかけると色が変わることを学び、グループに分かれてクッキングや色の変化を楽しんだ。 ・3月(5歳児) クッキングの経験を活かし、自分たちで材料を考え、買い出しから調理までを体験し、カレーライス作りを行った。
<活動中の子供の姿・声・内容>
(活動中の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
○芋ほり 「大きい!」「重いね」等実際に自分たちで掘ったさつま芋を手にして見せ合う様子が見られた。自分たちで掘ったお芋を大事そうに保護者に見せたり、調理していた。蒸かしただけの芋を食べ「甘いね」と味わう姿が見られた。 ○お米作り お米が出来るところを観察出来たことで、いつも食べているお米に興味を持つことが出来た。おにぎりを握ることが難しかったようで作ってくれる人への感謝も感じられたようだ。 ○しいたけ栽培 実際にキノコが育つ様子を興味深そうに友だちと「大きくなってね」と楽しそうに見たり、保育者にも「見てみて～すごいね!」と嬉しそうに教えてくれた。子ども達で大事に世話をし、収穫して食べた。しいたけが得意でない子どもも挑戦してみる姿が見られ、炊き込みご飯は好評だった。保護者の方も実際に育つ様子を見て、子ども達と「すごいね! たくさん!」と興味深そうにしていた。 ○ピザづくり ピザの生地を「硬いね」と言いながら捏ねていたが大きく膨らんだ様子をみて驚いていた。触ってみて「柔らかい」「ふわふわ」と言いながら伸ばしていた。自分で選んだ具は嬉しかったようで、お互いに見せ合いながら「美味しい」と言いながら食べていた。 ○ホットケーキづくり ホットケーキの色が変わることが不思議で面白そう!と興味を持ちクッキングを行った。各グループ話し合い手分けをして生地を作っていた。シロップの酸味を抑えたので色の変化もわずかであったが、子ども達は「わーすごい」「美味しい」と楽しんでた。 ○カレーライスづくり カレーライスに何を入りたいか、自分たちで考え話し合っ決めて。決めた材料を買い出しに行き、クッキングを行った。グループに分かれて役割分担をし作業を行った。ピーラーを使って皮を剥いたり、包丁を使って食材を切ったりして「こうやるとやりやすいよ」などと教え合う姿が見られた。自分たちで作ったカレーはとても美味しかったようで、嬉しそうにおかわりしていた。
活動の様子が分かる写真 2枚以上を添付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)
  
5. 振り返り
<振り返りによって得た先生の気づき>
子どもたちは、自分たちで育て、収穫し、調理したものを味わう過程を通じて、食材を大切にすることや、食に対する関心をより一層高めていた。また、活動の様子を保護者に嬉しそうに伝える姿も多く見られ、家庭でも子どもが主体的にお手伝いをする姿や、同じメニューと一緒に作ってみたいという声も寄せられ、園と家庭のつながりを深める機会にもなっていると感じた。
今後も、様々な食材や調理体験を通じて、子どもたちの「食」に対する学びと成長を促す保育を継続していきたい。